



六 4
 門 加
 號 108
 卷 5

譯文須知卷五

愚山松本先生解詁

前集 虛字部

ア類

アア子ク

一フヅト云心ナリ 書經 一ト功臣 惟吉之從

仰山ニナリ 禮記 德發揚 一萬物

何ベンモト云 同上 般之序 一祭之

ユキトビキタルナリ 論語 君子 一而不比 小人比而不

一面ニト云心ナリ 詩經 一天之下 莫非王土

シメリノユキアフ 書經 好生之德 一于民心

普ト同義ナリ 詩經 我受命 一將

辯ト同義ナリ 禮記 主人未 一客不虛



鋪 ナラベ立ル^レ詩經^{詩經}淪^淪昏^昏以^以

旁 スミカラスミ^ミテナリ^{ナリ}易經^{易經}一^一行^行而不^不違^違

浹 水氣底^底ヘシ^シミ^ミコム^{コム}ナリ^{ナリ}論語注^{論語注}一^一洽^洽於^於中^中心^心則^則悅^悅

アワシ

厚 分^分ノアツキ^{アツキ}ヲ云^云易經^{易經}坤^坤一^一以^以載^載物^物

篤 心^心ヲ用^用ユル^{ユル}ノアツキ^{アツキ}ナリ^{ナリ}論語^{論語}篤^篤信^信好^好學^學守^守死^死善^善道^道

濃 色味^{色味}ナド^{ナド}ノシ^シツ^ツコキ^{コキ}ナリ^{ナリ}淮南子^{淮南子}肥^肥一^一甘^甘脆^脆非^非不^不美^美也^也

渥 ウルホイ^{ウルホイ}ノアル^{アル}心^心持^持ナリ^{ナリ}詩經^{詩經}顏^顏如^如一^一丹^丹又^又既^既優^優既^既一^一

敦 ウ^ウフ^フノ^ノミ^ミナル^{ナル}ヲ云^云文選^{文選}何^何道^道真^真之^之粹^粹方^方注^注不^不澆^澆曰^曰一^一

敦 一^一筋^筋ニ思^思フ^フヲ云^云左傳^{左傳}說^說禮^禮樂^樂而^而一^一詩書^{詩書}

腆 念^念ノ入^入リタル^{タル}ナリ^{ナリ}書經^{書經}厥^厥父^父母^母慶^慶自^自洗^洗一^一致^致用^用酒^酒

廔 見^見コ^コミ^ミノ所^所ノアツキ^{アツキ}一^一國語^{國語}敦^敦一^一純^純固^固左傳^{左傳}民^民生^生敦^敦一^一

臚 レ^レツ^ツクリ^{クリ}トス^{トス}ル^ルナリ^{ナリ}詩經^{詩經}瑣^瑣瑣^瑣姻^姻亞^亞則^則無^無一^一仕^仕又^又民^民雖^雖靡^靡一^一

醇 淳^淳ト同^同シ義^義ナリ^{ナリ}漢書^{漢書}至^至子^子移^移風^風易^易俗^俗黎^黎民^民一^一厚^厚

惇 心^心持^持ノ手^手厚^厚キ^キ一^一國語^{國語}犬^犬戎^戎樹^樹一^一

アヤニチ

失 レ^レク^クヅル^{ヅル}ヲナリ^{ナリ}書經^{書經}一^一人^人三^三一^一怨^怨豈^豈在^在明^明一^一

過 存^存ジ^ジヨラ^{ヨラ}ヌ^ヌ不^不調^調法^法ナリ^{ナリ}孟子^{孟子}一^一而^而不^不改^改謂^謂之^之一^一

愆 心^心得^得チ^チガヒ^{ガヒ}ナリ^{ナリ}書經^{書經}繩^繩一^一糾^糾繆^繆一^一

繆 ス^スシ^シ道^道ノユキ^{ユキ}違^違タル^{タル}一^一禮記^{禮記}一^一物^物絀^絀一^一民^民莫^莫得^得其^其死^死一^一

誤 氣^氣ノツカヌ^{ツカヌ}一^一漢書^{漢書}一^一持^持同^同舍^舍郎^郎金^金去^去一^一

青 心^心ヨリセヌ^{セヌ}レク^{レク}ヅリ^{ヅリ}ナリ^{ナリ}書經^{書經}一^一災^災肆^肆赦^赦怙^怙終^終賊^賊刑^刑一^一

訖 人^人ノロニカ^{ロニカ}ル^ルヲ云^云詩經^{詩經}我^我思^思古^古人^人俾^俾無^無一^一兮^兮

差 ク^クヒ^ヒガヒ^{ガヒ}ノ出^出来^来タル^{タル}ナリ^{ナリ}小學^{小學}諸^諸生^生小^小有^有過^過一^一先^先生^生端^端坐^坐召^召相^相與^與對^對

錯

入子ガヒタルヲ云家禮序一認金根為金銀者

訛

イウトナク違ヒタルナリ詩經一民之一言亦孔之將

誑

言一ギラカスヲ云史記起兵相脅一誤吏民

僞

スジミチノワカラザルヲ云左傳天奉多矣又焉能進是言也

○アザムク

欺

趣向ヲシテダスヲ大學誠意者毋自一也

詒

ワケノナキヲ云史記田父一曰左乃陷大澤中

謾

バツトシタルヲナリ同上樊噲妄言以十萬衆橫行是面也

瞞

トノ護ト同義ナリ字典引周書淺薄間

誑

其場ヲノガルトナリ禮記幼子常視無一

誕

大ク云ナスヲ云荀子吾不知子之有道而一

誑

押ツヨクコチツケルナリ書經一張為幼

蒙

人ノ目ヲカスメルヲ左傳使圍一先君又上下相一

詐

ツクロフタチヲ云史記弘俸祿甚多然為布被也

誘

タラス一ナリ左傳幣重而言甘一我也

詭

アテゴフ心持ナリ史記列在諸侯一邪臣浮説

○アナドル

侮

何疋思ハヌヲ詩經兄弟一鬩牆外禦其一

輕

カロカロシク思フナリ左傳一則寡謀又一而無禮

嫚

ジダラクナルヲ云易經一藏誨盜治容誨淫

易

心ヤスレトスルヲ左傳見莫敖而告諸天之不假一也

○アヤウシ

危

アブナクテ落付カヌヲ書經人心惟一道心惟微

厲

イカトオモフヲ云易經君子終日乾乾一无咎

跖

今少ニテアブナキナリ漢書或于一于死注近邊欲墮貌

殆

大方ニカフモアラロー云論語多見而闕慎行其餘

幾

アブナイ加減テナリ爾雅一殆也注一猶殆也

マフ

逢

両方ヨリ出アスナリ世說雞猪魚蒜一着則喫

遇

オリヨク行アフヲ云左傳不期而會曰一

覲

見合ス一ナリ詩經亦既一止我心則降

邂

ハカラズシテフトアフ一同上逅相遇適我願也

媾

入組ム一ヲ云易經男女一精

始

上ト同義ナリ同上一者遇也柔遇剛也

逕

アツマリ混雜スル一文選衆靈雜一

迂

ムカヘアフ一ヲ云後漢書王甫時出與陳蕃相一

邁

觀ト同義ナリ書經無有一自疾一

遭

一トムレニナルヲ云禮記一先生于道云云

值

メグリアフナリ蒙求寧一乳虎無一算成怒

選

ツガモナクユキアフナリ文選乘高而一神也

離

カ、リアフナリ詩經一人之艱難一矣

晤

出クワス一同上彼美淑姬可共一語

會

ツキ合テ見ル一ヲ云孟子應勝而一是畏一軍者也

アハス

合

ヒツタリト打合一詩經妻子好如鼓琴瑟

并

一所ニナリ禮記輕任一重任分

耦

二人ツガヒナリ論語長沮桀溺一而耕

戮

トモトモニスルヲ云書經聿求元聖與之一力

翁

シツクリトスルナリ

詩經

兄弟既レレ

配

ソレニ立合フ物ヲ云

孟子

道與義無是則餒也

アラタム

改

下地ノ一ヲカルナリ

論語

過則勿憚レ

更

フリカヘニナルヲ云

孟子

君子之過如日月之食一則人皆仰之

俊

心カラ取直ス

書經

惟受罔有レ心

革

一切ニ新ニスルヲ云

易經

湯武命應天而順人

易

レカヘニスルヲナリ

書經

平在朝

傳

謂歲改レ

變

カハリタル當座ヲサシテ云

易經

易窮則レ則通

化

カハリテ仕舞タルレ

同上

擬議以成其變レ

アマル

餘

ノコレアルヲ云

老子

損有レ

補不足

天之道也

衍

ワキへ出ル程ノレ

史記

離靡廣レ

剝

マダソウウヘレ忘持ナリ

詩格

夜來雪壓門前竹レ看溪南幾尺山

賸

上ト義同シ

唐書

殘膏レ腹沾レ後人多矣

羨

衍ト同シ義ナリ

詩經

四方有レ

篋

盡有饒餘

零

オチコボレナリ

字彙

時レ凡數之レ餘也

冗

無用ノモノナリ

韓文

三為博士レ不見治

長

上ト義同シ

世說

生平無レ物

奇

ハシタシコリタルレ

易經

歸レ于物以象聞

畸

筭用前ノ外ヲ云

莊子

一人者レ於人而侔於天

肆

ソノアトヨリ出レ云

詩經

伐其條レ

贏

餘計ノアルナリ

禮記

天地始肅レ不可以レ

仞

ノケテオクレナリ

同上

量入

以為出

祭用

數之レ

○アタル

當 行アタルナリ 莊子大而無_レ。往而不_レ反。

中 的中スルヲ云家語孔子聖賢其所刺譏皆_レ諸侯之病。

丁 最中出ア_レ。詩經耗_レ穀_レ下土_レ寧_レ我躬。

應 一パイウケルヲ云書經誕_レ天命。詩經永_レ多福。

直 真ソノ圖ニユク_レ。儀禮設_レ洗_レ千東榮。

抵 ソノ所ニテユクナリ 史記傷_レ人及盜_レ罪。

底 抵ト同義ナリ 列子林類年且百歲_レ春被_レ裘。

格 立合_レフ_レヲ云 史記無_レ異於驅群羊而攻猛虎不_レ明矣。

敵 相手ニナルナリ 禮記母敢_レ耦_レ於冢婦。

尤 セキ立_レテクルヲ云後漢書言_レ事者必多_レ切。 注 猶當也。

扞 ヨセツケヌ様ニスル心持ナリ 禮記發_レ然後禁則_レ格而不勝。

方 今ヲ盛_レリニナリ 家語啓_レ蟄不_レ殺_レ長不_レ折。

亭 丁ト同_レ義ナリ 柳詩獨_レ遊_レ午時。

○アラレ

麤 ザフトシタルナリ 莊子秦使_レ九方臯求_レ馬得其精而忘_レ其_レ。

暴 アタリノアラキ_レ 大學桀_レ紂帥_レ天下以_レ而民從_レ之。

各 モノ不足スルヲ云 孟子請_レ聞_レ其_レ。

虐 心入_レノムゴキナリ 書經代_レ以_レ寬。

擿 見_レツキノコラキ_レ 世說情知_レ此漢_レ何_レ須_レ犯_レ百姓。

擿 手ザハリノアラキナリ 列子食_レ則_レ染_レ。

粗 麤ト同字ナリ 禮記怒_レ心感_レ者其聲_レ以_レ厲。

○アツム

府 入レ所ニナルヲ云書經獄貨非寶惟一辜功。

獵 ヨリ取ニメアツル一漢書注一相差次也。

簪 引ヨセル心持ナリ 易經朋盍一。

聚 澤山ニヨルヲ云同上君子學以一之問以辨之。

鍾 ノコリナクヨセルナリ 左傳天一美於是國語澤水之一也。

纂 下地アル物一タス一韓文一言者必鈎其玄。

鳩 オチツカセル一書經共工方一偃功。

輯 ヨセ合テニル心持ナリ 同上一五瑞。

攢 目當ニレテクル一禮記一塗龍輔。

湊 方方ヨリ集ルナリ 國策士争一燕。

叢 ワケモナクヨリタル一書經然有同是一于厥身。

彙 類ヨセニスル一爾雅一毛刺注與蝟同。

萃 アツメアルヲ云ナリ 左傳楚師方壯若一於我吾師必盡。

哀 ワキヘヨセル心持ナリ 詩經原隰一兮兄及弟矣。

屯 コリカタリテアツル一列子不知下之據望之若一雲焉。

傳 其義未考 詩經一皆背憎職競由人。

薈 サカンニソドフナリ 選詩我有高厦如雲斯一。

團 一トカタマリニナルヲ云 文選志一以應懸兮誠心固其如結。

屬 段々トワヅキアツルナリ 孟子乃一其耆老而告之。

集 落ツキニメヨリ集一同上 雨一溝澮皆盈。

蹲 一所ヘヨヒテシ一左傳一甲而射之注一聚也。

崇 ワニスダゲテアルヲ云 同上 芟夷蕞一之殄其本根。

適 ワサトヨリアツル一詩經百祿是一。

醲 出一アヒヲスル一ナリ 禮記周禮其猶一與。

同 一統ニヨリアワルヲ云 詩經 獸之所_レ

アハレム

憐 イトシガル_ニナリ 韓文 搖尾_ニ非我志也

憫 氣ノドクニ思フナリ 詩經 予小子遭家不造

愍 心ニコタヘテタラヌ_レ 左傳 吾代_ニ子_一矣

恤 レンミンヲスルヲ云 詩經 我躬不閱_レ 我後

哀 心カラ不便ニ思ナリ 呂覽 人主胡可以不務_レ士

矜 目ヲカケルヲ云 論語 如得其情哀_レ勿喜也

アワカル

關 此方引ウケルヲ云 漢書 公卿皆_レ說 谷梁注 與婚事

干 無理ニ世話スル_レ 字典 引 唐書 無_レ時事

預 取リアツカフナリ 世說 子弟亦何_レ人事正使其佳

與 ツノカカリニナルヲ云 論語 吾不_レ祭如不祭也

アタフ

與 向ヲアテニシテヤルヲ云 老子 將奪之必姑_レ之

予 為ニスル心持ナリ 詩經 君子來朝何錫_レ之

界 所望ニヨリテヤルナリ 書經 不_レ洪範 九疇

付 ヤリ切ニスル程ノ_レ 孔叢子 若苟_レ可_レ則已不勞

乞 ツツケテヤルナリ 杜詩 頼有_レ蕪司業 時時_レ酒錢 注 給也

アキラカ

陽 出来バノアルヲ云 詩經 我朱孔_レ以為公子裳

明 ハツキリトスルナリ 書經 揚側陋

白 分明ニナルヲ云 蕪賦 枕藉_ニ舟中 不知東方之既_レ

炳 サカナル心持ナリ 韓文 卒澤於道德仁義_レ如也

晃

アサヤカニ見ユナリ 文選 燿一芬馥

亮

細ヤカニ分ルヲ云 書經 采惠疇

蒨

シフカリト見分ルナリ 関君 毫末者不見天地之大

覈

角ズミテユキトドク 文選 何以諸注 驗也

輝

光ノ外へ及ラ云 詩經 庭燎有

熙

クハフトシテ花ヤカナル 同上 於緝敬止

章

モヤウノ分リテ見ユナリ 禮記 執擘以相見敬別也

晶

洗ソソギタル程ノ 選詩 川上平

晰

サヘヨキヲナリ 文選 雖司命其不

昱

クラカラスヲ云 文選 日乎晝月乎夜

皎

白ケテ見ユラ云 詩經 月出

灼

モ立如ク明カナル云 同上 桃之夭夭其華

炯

炯ト同シ意ナリ 文選 皦日晃於綺疏

耿

コセツキタル光ヲ云 詩經 不寐如有隱憂

甄

ソレクニ別テ見レナリ 文選 聖心豈徒惟德在無忘

晶

キラハトスルヲ云 唐詩 八月涼風天氣

昭

モノヨク見ユラ云 左傳 鄭宋聾 詩經 宣義問

察

カクサレヌ程ノ 中庸 鳶飛戾天魚躍于淵言上下也

眈

スジミチノ立ツナリ 漢書 分殊事

彰

格別ニワキトスル 史記 伯夷叔齊雖賢得夫子而名益

爽

サフハリトスルナリ 書經 邦由哲

皦

アタリニカヤク 詩經 謂予不信有如白日

且

日ノサレイヅルヲ云 同上 旭日始

灑

清浄ニスルヲ云 左傳 惠公其大德

形 内ノ物ノナリノ外（見ルナリ）大學此謂誠於中於外

呈 九バダカニスル一文選屋不一材一墻不一露一形

旌 人ニレテセル一云一書經一別淑慝一表厥宅里一

標 小ロラ見セル一禮記一司射諸一為勝者樹一

表 上カハ出テ見セル一世說一謝之寬容轉一於貌一

儻 コミ一入一タル一ナキ一云一書經一共一工一方一鳩一功一

陽 表ム一キ一ニ一ナリ一史記一尊一懷一王一為一義一帝一實一不一用一其一命一

アガル

揚 引一ア一ゲル一ナリ一書經一明一明一仄一陋一詩經一我武維一

舉 高一イ一所一上一テ一見一セル一禮記一内一不一避一親一外一不一怨一

騫 カケ上ル一文選一鳳一者一羽一於一薨一標一咸一逆一風一而一欲一翔一

騰 勢一ニ一テ一オ一シ一上一テ一ナリ一禮記一合一累一牛一馬一遊一牝一于一牧一

驥 無一息一ニ一リ一コ一ス一ナリ一蜀志一龍一虎一視一苞一枯一四一海一

扛 棒一ヲ一ト一テ一通一メ一ア一ゲル一國策一秦一武一王一與一孟一說一龍一文一之一鼎一

稱 ツリ一ア一ヒ一ヨ一ク一ア一ゲル一禮記一君一子一上一人一之一善一則一爵一之一

抗 ハリ合一ニ一テ一上一ル一云一淮南子一百一人一浮一不一若一人一挈一而一趨一

掀 ハ子一ア一ゲル一ナリ一左傳一公一出一於一溱一

上 サシ一テ一ケル一ナリ一論語一如一揖一下一如一授一

翹 別一ニ一ヒ一キ一ヌ一キ一タル一詩經一錯一薪一言一刈一其一楚一

矯 足一ヲ一ア一ゲル一云一陶詞一首一而一遊一觀一也一

舉 手一ニ一テ一サシ一ア一ゲル一類函一使一一一門一生一二一兒一一一籃一輿一

揭 矯一ト一同一義一ナリ一說文一舉一手一也一

揭 人一ニ一見一セル一ナリ一文選一竿一為一旗一

昂 ノシ一ア一ガリ一タル一ナリ一蒙求一不一自一激一

颺 風ナドニ吹アゲタル陶詞舟搖搖以輕リ

招 人ニ見セル様ニスル國語好盡言以リ人過リ

○アヤシ

怪 変ナルリ論語子不語リ力亂神ヲ

珍 大切ナモノヲサス禮記庶人者老不食ヲ

異 常トチガヒタル史記睹軼詩而可レ也

妖 存ジヨラス左傳人棄常則レ興リ

偉 見事ナル史記張負既見之夜所獨視レ平リ

奇 切レ替リタル同上平凡六出計其計秘世莫得聞ヲ

詭 思ヒカケナキ孫子兵者道也

靈 生テ働ク様ナ韓文雲固弗レ於龍也

○アレン

惡 全体ウルキ論語衣服而致美乎黻冕

醜 見苦シ詩經彼日而食亦孔之一

莠 一ギラハレキ同上好言自注一惡也

凶 不仕合ナル書經短折漢書傷人曰一

愚 底意ノアシキナリ同上旌別淑一

否 筋道ニアタラヌ詩經未知減一

兇 悪ルモノ韓文技法一邪登崇俊良ヲ

苛 イラ禮記一政猛於虎一

糝 實國語没平公軍無一政注一以穀喻也

○アラソフ

争 セリ合フ論語君子無所一必也射乎

競 分左傳南風不一楚多死聲

諍 言ノ上ニテセリ合ナリ 說苑 用則生不用則死謂之

○アサヤカ

鮮 色アヒノハツキリトシタリ 選詩 新裂齊紈素 潔如霜雪

粲 ウツキリナハタルヲ云 詩經 彼一者子何以予之

靚 オチツキタルナリ 史記 妖冶聞都 粧刻飾

紕 糸筋ノソヒテ際立名ナリ 詩經 絲衣其一 注 絜鮮貌

○アタタカ

陽 日カゲノ暖ナル一 同 春日載一有鳴倉庚

温 ムツクリトシタル一 文選 襲狐貉之一者不憂至寒之悽愴

暄 日ナタブクリヲスル一 同上 叙温郁則寒谷成一

燠 フンモリト温ナルヲ云 同上 不若盛暑之鬱

暖 アタマリヲ云 淮南子 孔席不暇 墨突不黔

煦 日ノアタマリヲ受ナリ 禮記 一 嫗覆育萬物

嫗 體ニテアタメル一 同上 注 氣曰煦體曰

○アワシ

炎 ホメキノツヨキナリ 唐詩 人皆苦一熱吾愛夏日長

熱 アツキコヲ身ニ覺ル一 孟子 不得於君則一中

暑 時節ノアツサナリ 禮記 夏一雨小民亦曰咨

歎 ホツトスルナリ 歐賦 莫煩一之暫忘

○アルル

荒 ステオキテカマヌナリ 陶詞 三徑就一松菊猶存

蕪 ムレヤラクシマラシタル一 同上 田園將一胡不歸

○アハシ

淡 味ナキ一ナリ 史記 呂后與陛下攻苦食一

澹 オチツキタルナリ 老子 一兮其若海

アヲタ

新 古ウナキヲ云 大學 苟日一日日又ヨク

鮮 取ダテ出来タテナドク 韓文 釣於水一可食

アダ

仇 中ノ悪シキナリ 左傳 師服曰 嘉耦曰妃 怨耦曰仇

寇 仕カケヲスル 書經 一賊姦宄

アミシ

甘 味ノ口當リノヨキ 禮記 白受采一受和 詩經 其一如薺

甜 アツコシキヲ云ナリ 坡詩 為愛春山笋蕨一

旨 ムミヲモチタルヲ云 禮記 雖有嘉肴弗食不知其一也

アヲシ

青 シツクリト青キナリ 荀子 一出于藍而一于藍

蒼 ソラ色ノ 莊子 天之 其正色耶 詩經 彼一者天

アカシ

赤 キラノトスルホドノ色ナリ 詩經 莫一匪狐 莫黑匪鳥

丹 色コクシ黒キ方ヲ云 同上 顔如渥丹 莊子 唇如激

絳 クロ紅ノ色ヲ云 文選 綸組紫

紅 ハシナリトアカキヲナリ 論語 不以一紫為褻服

赭 ベンガラソメ色ナリ 詩經 顔如渥 公言錫爵

殷 アカキ色ノソコ子タル 左傳 左輪朱

駢 アメ色ヲ云 論語 犂牛之子一而角

頰 赤キ色ニ酔タル 詩經 魴魚一尾 王室如燿

緋 モヘタツホドノ色アヒヲ云 韻府 骰子成重 四上悅賜以

朱

ウブノ色ノアカキナリ 詩經我孔陽孔子孟子惡紫之奪奪也。

靑

血氣ノ外ニアラハタル 字典一赤色。

奘

目ニ立ツアカキ色ナリ 詩經韎韐有有。

彤

シツカリトシタル色ヲ云 詩經一管有有。

縗

ウスアカキトキ色ナリ 禮記一縁。

赧

滌コミタル色ナリ 文選絶所万丈壁霞一駁。

赭

一画ニアカキヲ云 楚詞北有寒山連龍一尺。

アヤ

文

モヤウドリヲシタル 禮記至敬無無。

紋

一ツカタミリナル 史記刺繡一不如倚倚門。

綺

上手ニシタルナリ 文選高談亦何何。

斐

見コミノヨキ 詩經有有君子不可誼誼。

紉

模様ノスジミチヲ云 論語美目盼盼兮素以為為一兮。

アソブ

游

ジツトシテ居ヌヲ云 書經乃盤一無度以逸豫滅德。

邀

モノニカニハヌ 詩經微我無酒以以遊。

アク

飽

ヒタルキ一ノナキナリ 論語食無求一居無求安。

饜

タンクワヲスルヲ云 孟子苟先利而後義不奪不不。

飲

ホツトスル程ノ一 左傳序厭而一之使自趨之。

慊

十分ニシテ不足ナキ 荀子臭之而無一於鼻。

馱

饜ト同字ナリ 左傳貪恡無一國語屬一而已。

缺

イヤガ上ニナリ 玉篇一飽也。

アブル

溢 コホレカ、ルナリ 孝經 高而不危 盈而不

濫 法ニハツレタルヲ云 孟子 水逆行、而汎、中國

漲 勢アリテ内ヨリ分出、易林 水、無船

○アサシ

淺 奥底ノナキヲ云 左傳 宣子出曰、吾、之為、丈夫也

膚 上向ナルヲナリ 左傳 序更、引、公羊 谷梁

○アツグ

仰 上ニ立テオクナリ 國策 東周之民、可令、西周

煖 アヲギ立ルナリ 字典引、新論、燹、章臺

○アヤダ

間 ニツノモノク間ナリ 論語 以季孟之、待之

際 毛ヌキ合セニウチアフ、同上 唐虞之、於斯為盛

○アラフ

沃 ソソギカケルナリ 周禮 小臣大祭祀、王盥

盪 ユリテアラフヲ云 國語、滌、邪穢

澣 フリアラヒヲスル、詩經 害、害、否

洗 サツトアラヒ流ス、史記 使兩女子、又、輟

沐 髮ヲアラフナリ 周禮 宮人共王之、浴

浴 身ニアビルヲ云 例用 見上

漱 サツトソ、グナリ 禮記 冠帶垢、和、灰、請

濯 キヨメアラフナリ 楚詞 滄浪之水、清芳、可以、我纓

滌 アラヒナガス、儀禮 及告、具、詩經 可以、壘

灑 サツ、パリトスル、禮記 儒有、身、而浴、德、陳言、而伏

汚 モミアラヒヲスル、詩經 薄、我私、注 煩、攔、之也

アザケル

嘲 ナブリモノニスルヲ云 文選 有客ニ玄尚白者ト

啁 ロワルク云フ心持ナリ 漢書 俱在左右ニ詛ス而已

優 地ロヲ云フ 左傳 少相狎長相ト又相謗也

アバク

討 内証ヲ見出スナリ 論語 惡ム以為直者ヲ

發 中ヲアケテ見ルト 莊子 儒者以詩書ヲ冢ト

搢 カキサガストナリ 國語 狐狸之而狐ト之是以無成功

アリ

在 ソノ所ニアルナリ 論語 某ハ斯某ハ斯 又 死生有命富貴ハ天

有 ソノ物ノアルナリ 詩經 物其ハ矣維其多矣

アブル

煨 火氣ノ通りヌクナリ 國策 犯白刃ヲ蹈ム炭ヲ

煬 火氣ヲウケルヲ云 同上 若竈則不然前之ハ則後之人無從見也

煤 カバヤキニスルト 玉篇 燐也

炕 火ノ側ヘヨルト 詩傳 火曰炙

烘 タテヤキニスルト 詩經 仰ム于煇

炙 コガレテ狐色ニスルヲ云 書經 焚ム忠良剗ム剔ム孕婦ヲ

燔 ヤキタテルヲ云 詩經 或ハ或ハ炙

炮 フ、ミヤキナリ 禮記 以テ以燔ニ注 裹之也

燎 火ヲタキテアタルト 漢書 欲シ以熏ム天下ヲ

アト

跡 足アトノト 左傳 遷ス大國之ハ于鄭

蹟 アトニナリタルヲ云ト 詩經 念彼不レ

蹤

フミツケタルアトナリ 文選 蹤三皇之高

痕

アトノツキタルナリ 字典 凡物有迹者皆曰

迹

急ニアトノツクヲ云 爾雅 兔其跡 注 兔跡名

躅

アトニツクヲ云 文選 伏孔周之軌

軌

車ノ行ク筋ヲ云 中庸 天下書同文 車同

輶

車ノ輪形ナリ 莊子 螳螂怒臂以當車

武

一トニツクナリ 禮記 堂上接 堂下布

アガナフ

贖

ソノ代ニ物ヲ出スナリ 詩經 如可 人百其身

購

入用ノモノヲ是非求ル 史記 乃多以金 豨將

アヘゲ

噲

水中ニテ泡ヲクク 淮南子 陰暄未集而魚已

喘

スタク スルナリ 漢書 方春未可大熱 恐牛行近因暑故

アタヒ

賈

定リ名直クナリ 論語 求善 而沽諸

直

ソノ代リナリ 世說 買物 隨價 雙

質

其位ニアタルヲ云 爾雅 市也

アマドル

技

手品ヲサシテ云 莊子 臣之所好者道也 進乎

操

手ノ内ヘ介タル 同上 舟可學耶

アム

編

組立ルヲ云 史記 孔子 讀易 韋 三絶

辮

クミワケテユクナリ 史記 皆 髮 隨 畜 遷徙

アチヒ

味 口中ニ覺ルヲ云大學 食而不知其

○アルジ

適 目アテニスルヲ詩經 誰一為容

主 心柱ニスルヲ云書經 德無常師 善為師

○アユム

步 足ヲハニビユクヲ云書經 王朝一自周

○アブラギル

膩 ヌルノトシタルヲ杜賦 涓流漲一棄脂水也

ナ類

○サイハイ 漢書 事備成注 福一也

禧 目出度タノシムヲ漢書 事備成注 福一也

祉 極リタル吉事ナリ詩經 君子如一亂庶幾已

福 ユツタリトシタルヲ同上 愷悌君子 永一不回

幸 存ジヨラヌヲ云左傳 國無一民 諺曰 民之多一國之不

休 落付タル心モチナリ書經 荷天之

祥 吉事ノ兆ノ見ルヲ云同上 作善降之百

寵 外向ノ見ヘノキヲ左傳 假天之

戩 段々ト吉事ノツクナリ詩經 俾爾

禔 廻リ合セノヨキヲ易經 既平 文選 中外一福

慶 メデタク祝フヲ云禮記 之以地

祺 案シルノナキヲ云 詩經 壽考維一爾雅注一謂徵祥一

禎 堅ク定リタル一中庸 國家將興必有一祥

祚 跡カラタヘヌ一左傳 天一明德有所底止一

賴 仕合ト行キ合ナリ 詩格一有顏瓢一味長一

祐 ミヤウガヨクユキタル一詩經 君子萬年受天之一

祿 家督ノ極リタル一云 書經 四海困窮天一永終一

儻 ヒヨソトシタラバナリ 莊子 軒冕在身非性命也物之一來寄也一

倖 コボレサイハ井ヲ云 漢書 聖主不徵倖一

靈 オカゲナリ 左傳 若以大夫之一得保首領以没一

○サカン

盛 上クトモリ上ルナリ 孟子 自生民以來未有一一於孔子也一

熾 勢ノ目立一ヲ云 詩經 儼狁孔一

昌 下ヨリオシ上ル一書經 使羞其行而邦其一

隆 ムククトモチ上ル一大學 序宋徳一盛治教休明一

壯 シツカリト固リタルナリ 禮記 三千日一有室一左傳 師直為一

茂 餘計アル一書經 徳一官功一賞一

阜 高ウツミカケタル一云 家語 南風之時一可以一民之財一

蕃 何一重ル心ナリ 易經 天地變化艸木一

彭 外一クラナル一詩經 駟駟一玉篇一盛也一

佶 丈夫ナル様子ナリ 同上 四牡既一且閑一

森 見一コミノ屹一トシタルナリ 文選一奉璋以階列一

祁 思一ハクヨリサカンナル一云 詩經 瞻彼中原其一孔有一

菑 アザマカナル一云 文選 夏擘一冬一

晟 十分一ニ一所ナキ一韻府 昂頭冠三山俯瞰旭日一

蔚 何トナウ澤山ナルヲ云世說艸木蒙籠其上若雲與霞

蒸 中ノ見ハサル程ヲ詩經桃之夭夭其葉

王 最中ニウ盛ナリ莊子神雖一不善也

煽 吹付ルナリ詩經艷妻一方處

惹 若ヤキタル史記佳城鬱鬱文選玉樹青

芄 フサノトシタルナリ詩經一黍苗陰雨膏之

殷 ヒサレク後バリナル易經一薦之上帝

薈 次山ナル文選鬱鬱一菱薈

薈 一所ヘヨリ集ルヲ云詩經一芳蔚兮南山朝隰

丁 チヨウド時ニアロタル文選一年奉使注謂丁壯之年

榮 世間ノミヘヨキヲ云荀子小人可有義不可有勢

劇 一仕切ツナリ選詩同知薶身一心亦有所施注烈也

敷 一百ニホコエヲ云世說寧為蘭摧玉折不作蕭文榮

○サタム

定 極リタルヲ云史記人衆勝天天一勝人

折 ソレクニ仕分ル同上中國之言六藝者中於孔子

決 片付タル云禮記夫禮者所以定親疎嫌疑

蔽 一面ニナラシタル書經官占惟先志昆命于元龜

莫 疑ノナキヲ云詩經監觀四方求民之

平 相談ノシヨリタナリ字典引蜀志論其是非

斷 埒ヲアケテシラナリ書序自唐虞以下

刊 吟味ヲスルヲ蒙求一定律令

填 一ウバイニミナリ漢書一國家吾不如蕭何

奠 定ト同義ナリ書經一高山大川又一厥攸居

○サトル

悟 合点ノキタル心持ナリ 陶詞 已往之不諫。知來者之可追。

曉 利害ニ明ナルヲ云 論語序 當時已レ文義。

喻 引クダベシキミナリ 論語 君子レ於義。小人レ於利。

覺 目ヲキタル心持ナリ 書經 念終始。典于學。厥德修罔。

解 ワケノ分ルナリ 禮記 相說以。

了 サウ分ト埒明クヲ云 世說 小而レ大未必佳。

會 ワキアケテ解ルヲ云 論語序 今人不レ讀書。

○サトル

聰 聞トリク早イヲ云 世說 殷仲堪患耳。聞林下蟻動。謂之聾。

慧 小利ロナタナラヌヲ云 論語 群居終日。好行小。難矣哉。

儂 氣テシキクナリ 詩經 揖我而謂予。方。

哲 リハワナル 詩經 既明且。以保其身。

惺 外(氣)ノチラス 廣韻 聰了慧也。

詮 筋道ノ分ルナリ 晉書 文帝數與。論。

穎 早ノミコミヲスル 世說 人皆服其機。

○サル

去 ソノ場ヲサルナリ 陶詞 歸。來方。田園將蕪。胡不歸。

行 他所へ立ノク 孟子 孔子去。魯不接。浙而。

距 間ノアル 書經 不。朕行。傳 無違。我命者。

除 ハラサテ仕ヲナリ 詩經 今我不樂。日月其。

竭 トント立退クヲ云 楚詞 車既駕。而歸。

胠 去ト同義ナリ 荀子 於沙而思水。則無逮矣。

○ササユ

支 持コタヘルナリ 史記 大厦之壞非一木之所

障 何ニテモ一重ハダフル 禮記 毋有塞

撐 カヲ入ル 韓詩 赤龍黒鳥燒口熱翎鬣倒側相撐

拵 支ト同義同音ナリ 世説 張説不語但指林龜

拵 モタセオク 世説 初不答直高視以手版頰

○サクル

避 ノ井テ通スナリ 孟子 舜堯之子南河之南

違 ハズス 論語 猶吾大夫崔子也

踣 足ヲマダゲテノクラ云 公羊 間而語

○サムシ

清 ソゴクトスル 禮記 夏而冬温

凄 身肌ニシムラ云 詩經 絺兮綌兮其以風

寒 アタニリノナキ 莊子 河漢沍而不能

凜 ソフトスルナリ 文選序 積水曾微層氷之何哉

滄 ヒヤトスル云 列子 一兒曰日初出涼涼

○ヒノ部ニ出

沍 寒氣ニ閉タル云 左傳 固陰寒

涼 アツサノサヌナリ 詩經 北風其雨雪其雩

○サク

剔 サラヘテトル心持ナリ 儀禮 其實特豚四去蹄

務 ムキテトル 管子 博帶

剡 エグリトトル 韓詩 有洞若神有巖若天畫

圻 ヒラキワカル云 禮記 仲冬始杜詩 吳楚東南

裂 引サク 同上 衣裳綻 紉箴請補綴

製 ソレノニ仕分ク云左傳雖有美錦不使人學一焉

斯 スチニチヲサクナリ 詩經墓門有棘斧以一之

折 両方ハワカルヲ云同上 一薪如之何匪斧不克

剖 キリコム一 易經士一羊亦无益也

副 四ソワリニサクナリ 詩經弗圻靡 禮記為天子割獸者一之

割 ソノ物ヲソコニヒヤブルナリ 左傳未能操方而使一也

剖 タチワル一 書經削朝涉之脛一賢人之心

剝 中ヲスキトク 書經一孕婦之腹 易經一木為舟

擘 カヲ入レテ引サクナリ 史記塗皆乾一之

披 引ワケル一 國策木實繁者一其枝

殞 キズノ出来ルナリ 禮記卵生者不

サス

介 遠慮ナカサレアル一 後漢書擬一乘輿

拍 目アテヲトリテ云ナリ 詩經螭蜥在東莫之敢

サヘギル

闌 セキ止ル一 國策有河山一之

邀 行方ヘルヲ云 晉書王弘令潛故人賁酒于半道一之

遮 モノニハダテラルナリ 史記三老董公一説ハ玉

璽 ヒツカアル一 玉篇一礙也

碍 サハリノアル一 法言聖人之治天下 一詎以禮樂

礙 上ト同字ナリ

サマタク

妨 邪魔ノ入ル一 文選或言順而義

サグル

探 奥フカクハコムナリ 史記此所謂一虎穴者也 易經一蹟索隱

決 ニツニ仕ワケルナリ 孟子一之東方則東流

摸 ナデ、ミルヲ云 世説暗中一索

搜 ヤタラニサガス 韓文獨旁一而遠紹

擣 ヒキ立テサガスナリ 孟子踰東家牆而一其處子

撈 手ヲ入レテサス一ウス 韻會沈取日言没以水中取物也

○サメル

寤 目ノアキタルナリ 詩經一寐求之

醒 人心ノワキタル云 楚詞衆人皆醉我獨一

覺 合点ノユク 列子三皇之事如夢如

○サキ

曩 ムカフニナリタル云 左傳一者志入而已

先 サキニスミタル 莊子不為福一不為禍始

前 マヘカドナリ 世説簞之揚之糠粃在

往 ユキスギタル 書經若省括于一乃釋

日 日カズノ立タルナリ 左傳是以一知其有天道也

昨 日ヲヘダテタル云 莊子一來有中道而呼者

○サラス 晒粉ヤナニカノサラスナリ

曝 日ボレニスル 子孟子江漢以濯之秋陽以一之

曬 何ベンモサラスナリ 世説白日一光幽隱皆照

膊 見セシメニスルナリ 左傳殺而一諸城上疏方言云一曝也

肆 ナラヘ立テオク 論語吾力猶能一諸市朝

施 人ノ見ルニスルナリ 國語秦人殺異芮而一之

○サカフ

サカフ

逆

スレニチニユカヌヲ云書經有言一于汝心必求諸道

忤

無理ニサカラフナリ禮記一其衆以伐有道

還

存ジヨラズ行アラフ廣韻心不欲見而見曰

○サカル

悖

ワキ道ヘソレルナリ孝經不敬其親而敬他人謂之德

○サキガケ

魁

アタマガチナル一禮記不為

○ササダ

擎

手ニテサレ上ルヲ云坡詩荷盡已無一雨蓋

奉

大切ニスル一禮記執虛如盈

擗

下ヨリモチアケルナリ字典引通俗文擗振謂之

撐

上ノモノヲ持ヌル一文選離樓梧而相

○サハダ

騷

オダララル一詩經徐方釋

擾

カキサガスナリ漢書以齊獄市為寄慎勿也

噪

口ぐニ云ナリ左傳魏人一而還

躁

オチワカザル一文選神一於中而形喪於外

○サハヤカ

爽

サラリトスル心持ナリ世說西山朝來致有氣

○サカノボル

泝

水上ニムカヒユク一詩經一洞從之在水中央

○サケブ

號

人ニシラセルマウニナク一易經旅人先一號而後笑

叫

聲ヲ限リニ上ル一詩經或偃宴居息或不知一號

詩文類考卷五

○サヘヅル

轉 自由ニナクク云唐詩鶯^一皇州春色闌

啁 調子ヲ合セリ文選雲飛水宿^一吮清渠

○サレハサム

挾 脇ニハサムナリ孟子不^レ長不^レ貴

播 カサリニサレオク儀禮三耦皆執弓^一拊而挾^一人^一

傳 無造作ニサレコムナリ史記慈父孝子不敢^レ刃於公之腹

扞 ノケオク易經五歲再閏故再^一而後掛

挿 サレコム^一云史記今邊有警輒露檄^一羽

珥 フラリトシタルナリ選詩七葉^一漢貂

○サヅク

授 手ワタレニスル^一云禮記男女不親授^一

屬 親切ニ云ツケルナリ史記獨韓信可^レ大事當^一一面

○サス

刺 スツトサレコム綱目霍光駭乘上憚^一之若有芒^一在^一

螫 毒虫ノサスニ用ユ文選蕩暴秦之毒^一

鏡 針ヲタテル如キ同上石橋引

搯 アテ、サレ入ルヲ云同上左手把秦王之袖右手持^一首^一

刈 タチコム^一ナリ周禮凡^一錅注釁禮之事用牲毛者^一

○サレマ子ク

麾 シカタヲシテニセル史記招^レ之不來^一之不去^一

キ類

○キヨシ

清 奇麗ナル^ル 孟子 伯夷聖之^一者也。

潔 サツハリトスル^ヲ云同上 西施蒙不^一。

湍 モクソロヒタル^{ナリ} 文選 泓汰澗滌澗鄰^一。

淨 キヨメタル^一 杜詩 雨洗娟娟^一。

雪 アラタメテスル^ヲ云 家語 以^テ黍^一桃^一 國策 以^テ先王之耻^一。

刷 雪ト同義ナリ 史記 王雖東取地於越 不足以^一耻^一。

屑 上ト同音同義ナリ 詩經 不我^一以^一傳^一 潔也。

恤 片付テアル^一 詩經 闕宮有^一。

拭 掃除ヲスル^{ナリ} 禮記 雍人^一羊^一 世說 女盛自拂^一 說暢。

○キハム

窮 行ツマリテサレワカル^一 世說 車跡所^一 慟哭而返^一。

極 トント果ニテ行方^一キヲ云 禮記 及夫禮樂之^一 乎天云云。

究 行ケル所^一デ行テニ^一ナリ 左傳序 尋^一其枝葉^一 其所窮^一。

鞫 罪科アル^一ヲ吟味スル^{ナリ} 詩經 一哉庶正。

効 役目ノ筋ヲ吟味シヌク^{ナリ} 廣韻 一推窮罪人^一。

谷 アト^一モサキ^一モ行レヌ^一 詩經 進退維^一。

竟 向^一テニ行アタル^ヲ云 史記 略知其意又不肯^一學^一。

○キク

聞 聲ノ耳ノ中^一ヘル^一 書經 帝曰俞子^一。

聽 耳ヲツケテキク^{ナリ} 大學 一而不聞^一 食不知其味^一。

臭 鼻^一モノ^一ヘル^一 易經 同人之言其^一 如^一聞^一。

聆 耳ノヨク聞ヘル^一 文選 聽^一 風俗博覽廣包^一。

キ

譯文類聚

卷

言文類聚

○キユ

消 シラトスルヲ云 詩經 見日言

滅 見又様ニナリタリ 史記 湮 不稱悲夫

○キビシ

嚴 キツト重タシキナリ 孝經 家人有君父母之謂也

緊 引シテ云ニナキ 唐詩 晚來風稍 冬至日行遲

積 一ハイニツマリタルヲ云 禮記 密以粟

稠 オヒタシキ 國策 書策 濁

密 間ノスカヌ 中庸 文理密察 足以有別也

○キル

翦 ソイテトルヲ云 詩經 勿伐名伯所芟

鑽 キリモシスルナリ 論語 之彌堅 仰之彌高

切 サレテキル 爾雅 骨 謂之 注 治骨器

剪 ハサミキル 唐詩 焉得并州快刀 取吳松半江水

斫 斧ノドテ下イキニ切ラ云 史記 乃大樹白而書之

伐 切リタホスナリ 詩經 木丁丁 鳥鳴嚶嚶

斬 キリハラフナリ 禮記 為宮室 於邱木

○キヅツク

夷 ワグシテシラナリ 左傳 王 易經 箕子之明

創 切リキズク 漢書 曹參身被七十

傷 損ジタルヲ云 左傳 不獲二毛 不重

痂 キスノツキタルナリ 文選 所惡成瘡

玷 子ヨツト角ノカケタルナリ 詩經 白圭之弗可為也

鬻 ヒヅリノ入りタル 左傳 人無 則妖不自作

キ

○キラヒ

嫌 サレ合ヒナリ 禮記 不避_レ一_レ諱_ヲ

○キソフ

競 人ニ虧_レマイトスル_ヲ 左傳 心不_レ一_レ矣_ハ何_ヲ憚_レ於_レ病_ニ

○キル

衣 キリ物ニスル_ヲ云 論語 一_レ敝_ニ緼_ニ袍_ヲ而與_レ一_レ狐_ノ貉_ノ者_ヲ立_テ

服 吾モノニシテキル_ヲ 詩經 一_レ之_ノ母_ノ黻_ヲ

著 肌ニトリ付ル_ヲ 韓詩 士褐衣_ニ緼_ニ一_レ未_レ嘗_レ完_ル也

被 身ニ引カケル_ヲ 左傳 不_レ食_レ梁_ノ肉_ヲ不_レ一_レ文_ノ繡_ヲ

○キタフ

鍛 加減ヨクスル_ヲナリ 書經 一_レ乃_ハ戈_ノ矛_ノ蒙_レ求_レ稽_レ康_レ好_ル一_レ

冶 見ヘヨクスル_ヲ 禮記 良_一之_ノ子_ノ學_ヲ為_レ裘_ヲ

鍊

遍カズノ重ル_ヲ云 淮南子 一_レ土_ヲ生_レ木_ヲ一_レ木_ヲ生_レ火_ヲ

工類

○ユタカ

豊 外ヨリ見_レコミ_レユタカナル_ヲ 書經 典_ニ祀_ニ無_レ一_レ于_レ昵_ニ

衍 アメリ過タル_ヲ 詩經 昊_ノ天_ニ日_ニ且_ニ及_レ爾_ノ游_ニ一_レ

泰 セハレカラヌナリ 論語 虚_ニ而_レ為_レ實_ニ約_ニ而_レ為_レ一_レ

キエ

饒 不自由ニナキヲ云左傳國一則民驕佚

綽 引レメザル様子ヲ云孟子一然有餘裕哉

寬 懷ノヒロキナリ 論語居上不

裕 身ハノヒロキヲ云書經自用則小好問則

胖 才チツクナリ大學心廣體

優 餘リアル心モチナリ 論語孟公綽為趙魏老則

阜 積上タル一 家語可以一民財也 詩經爾穀既

ユルス

容 堪忍スルナリ 論語注忍一忍也

赦 ムレヲ蒙ル一 書經青災肆

縱 シタイマナル一 詩經無一詭隨

釋 サラリト埒合クナリ 書經開一無辜亦克用勸

肆 心カセニスルヲ云春秋一犬青

放 追ハナレテマル一 左傳注一者受罪黜免宥之以遠

聽 キ入ルナリ漢書民欲徙寬大之地者一之

免 下地ノフリヲヌケル一 同上 一 起阡陌之中注一脫徭役也

允 向ニ信用セララルヲ云韓文不蒙察一遽以慙歸

許 モウソレニテヨレトスルナリ 書經爾之小我我其以壁與珪歸

與 相手ニスルヲ云 論語吾一汝弗如也注一許也

置 ソレナリニスルヲ云 說文一赦也注與能同意

可 大事ナレト思フナリ 語序說晏嬰不一公惑之

宥 格別ノ思召ナル一 左傳將十世一之

恕 了簡ヲツケルナリ 世說人有不及可以情一

原 ヲ筋合ヲ考テユスナリ 小學有罪首實庶或見一

○ユク

如 目當ヲトリテユク_一 春秋 叔孫得臣_一 京師_一

往 ソユキ所ヲ過テシ_一 易經 无_一 不復_一

行 アリク_一 爾雅 堂上謂之_一 堂下謂之_一 步

之 心ノムカフ方ヲ云 韓文 於齊不可則去_一 宋_一 鄭_一 秦_一 楚_一 也

逝 センダリ_一 トユクナリ 論語_一 者如斯夫 不舍晝夜

適 真正面ニムカヒ行_一 禮記 將_一 舍_一 求_一 毋_一 固

遑 逝ト同義ナリ 大戴禮 九月内火_一 鴻雁

征 急度アラタ_一 リタ_一 詩經 我日斯邁_一 而月斯_一

于 用事アリテユクヲ云 同上 君子_一 小_一 役

邁 精出_一 ヲユクナリ 同上 行_一 靡_一 靡_一 又 從_一 公_一 于_一

將 引_一 フレ_一 ヲユクナリ 同上 穀且_一 于_一

嫁 ムカフ_一 行_一 テカ_一 ラ_一 ガル_一 ナリ 列子 人無識者_一 將_一 于_一 衛

王 往_一 ト同_一 レ義_一 ナリ 詩經 昊天日明_一 與_一 女_一 出_一

○ユヅル

讓 辞義_一 ヲスル_一 儀禮 主人與客_一 每_一 門_一

禪 ムヅリ_一 ワカシ_一 ナリ 孟子 唐虞_一 夏后殷周_一 繼_一

遜 ソノ場ヲハヅス_一 春秋 公_一 于_一 邾_一 又 夫人姜氏_一 于_一 齊

○ユダヌ

委 ステオキテ向_一 ニ任_一 セル_一 ナリ 小學_一 之_一 庸_一 醫_一 比_一 之_一 不_一 慈_一 不_一 孝

○ユルカセ

忽 ナグリヤル_一 ヲ云 大學 章句 讀者不可_一 以其_一 近_一 而_一 之_一 也

○ユビク

肺 湯煮_一 ラスル_一 ナリ 左傳 宰夫_一 熊_一 蹠_一 不_一 熟

○エルウス

紆 エトリラツケルヲ云 左傳 一楚國之難

弛 急度セス 禮記 張 一文武之道也

緩 クワロキノアル 韻府 晋羊祜在軍 輕裘 一帯

メ類

○メグル

周 スミカラスミデナリ 漢書 一 回五里有餘

匝 何ベンモワス 選詩 繞樹 三 一 何枝可依

環 トリカコム 歐文 一 滁皆山也

巡 ソレカラソレトユク 孟子 巡狩者 一 所守也

盤 モトへトモドヲ云 韓文 隱者之所 一 旋也

繚 ヒキトフ心持ナリ 文選 連乎蜀漢 一 以周垣

回 カルリトトワル 詩經 倬彼雲漢 昭 一 于天

運 引マワス 孟子 如火益熱 水益深 則 一 而已矣

幹 トリマワレナリ 史記 一 棄周鼎 芳寶康瓠

旋 キリトトワスヲ云 左傳 以與君周 一

轉 ワキヘメグラスナリ 史記 一 禍為福

繞 ハナレズメグル 選詩 化為 一 指柔

匝 段々トメグリクルナリ 書經 東 一 澤

循 ヲ井テユクヲ云 漢書 遣使者 一 行 群國 問民 所疾苦

帶 引ヲユレテユクナリ 選詩逝矣經天日悲哉一地川

拊 透間ナキ一 左傳 一之ヲ以ス薪

遠 アトモトル心モチナリ 方言星運為纏月運為一

圍 一遍ニワリノ一 易經範一 天地而不過

行 一トメグリスルヲ云 韻會五一 運于天地間未嘗停息故名

逕 ドヤクトスルナリ 漢書周文開基西郊雜一

滎 ツキミトフナリ 詩經葛藟一之

濟 ヲハリノ如キヲ云 唐詩舟險萬重一

○メクミ

德 向ノ為ニナルスジヲ云 書經施實一于民

惠 物ヲヤル一ナリ 論語不亦一而不費乎

庥 ソノ陰ニヨルヲ云 韓詩無我斃遺此邦是一

卹 合カラスル一 詩經我身不閑違一我後

矜 氣ノトクガルナリ 公羊見人之厄則一之

存 使ヲヤル一 禮記一孤寡

○メス

徵 威勢ヲ以テ名ル一 國語唯官是一

名 ヲビヨセラルナリ 左傳翹翹車乘一我以引

聘 礼儀ヲ以テ名ル一 正字通以幣帛召隱逸賢者升進之曰徵

募 ナケバナラヌモノヲ求ルナリ 說文一廣求也

○メヅラシ

奇 風体ノカカリ多モノナリ 孫子凡戰者以正合以一勝

珍 大切ニスルモノヲ云 書經一會奇獸不畜于國

メミ

言文類聚卷五

五

○ニル

見 目ニフレルヲ云 易經 飛龍在天利レ大人ヲ

看 ナガメ入ルナリ 世說 驃騎ノ文書不顧之

瞻 目ヲワケテミルノ大學引詩赫赫ノ師尹ノ民具爾ノ

睂 目ニテ見合スナリ 詩經 爰及姜女聿來テ宇ヲ

視 心ヲトメテミルナリ 大學 一而不見聽而不聞

觀 見物スルノ孟子 一海者難為水ヲ

覽 一目ニ見通スナリ 史記 登茲泰山周リ東極ヲ

矚 ウカビヒミルナリ 孟子 王使人ヲ夫子ヲ

目 目ヅレラスルノ史記 船人疑其有金ノ之ヲ

覲 両方カラ見ルナリ 詩經 亦既ト止我心則降ル

相 ソノ形ヲ見ルナリ 左傳 一時而動ク

覲 格別ニアラタリ見ルノ國語 火朝一矣道弗不可行也

睹 ハツキリト見ユルナリ 易經 聖人作而万物一ル

瞥 チヨツト目へルノ字典引 梁書 余少好書雖偶見一觀即疏記ス

物 見トバケルナリ 左傳 一土之宜ヲ

矚 目ヲ見ハルナリ 世說 登武林一視曰云云

睂 ワキ目ヲノミルノ孟子 一而不視其類有泚ス

眴 目テレラセルノ史記 須臾 梁一藉曰可行矣

眺 ノノ部ニ出 文選 南望杜霸北五陵ヲ

睇 レリ目ヅカヒナリ 楚詞 離婁微一方瞽以為無明

眴 ジロクトミルノ史記 自ラ不禁ヒ

覲 表向ノ對面ヲ云 書經 乃日一四岳群牧ヲ

瞰 ソフト氣ヲ付テミル一 文選 高明之家 鬼_ル其室_ヲ
賊 ソレニカタブキミルナリ 同上 睇_ニ秦嶺_ヲ一_ニ北阜_ヲ

○ニツ

充 角_ニテユキワタル一 禮記 服之襲也_ル一 美也_ヲ 注 猶覆也

滿 外_ニバリナルヲ云 書經 一 招損謙受益 孝經 一 而不溢

盈 外_ニヘコボレカル一 易經 消息_一一 虛與時偕行_ル

實 中_ニモノ_一一_ニハイアルナリ 孟子 倉廩充_一一_ニ府庫_一

牧 イマガ上_ニミツルナリ 詩經 於_一魚躍_ル

闐 填ト同字ナリ 文選 一 城_ニ溢_ニ郭_ニ

彌 一 面_ニトドキタル心ナリ 左傳 伍承_一一_ニ縫_ニ

細 ツメコミテミチタル一 國語 諸侯之使 垂橐_ヲ而_レ介_一載_一而_レ歸_ル

彌 自然ト一_ニハイニナルヲ云 揚子 一_ニ中_ニ彪_ニ乎_ニ外_ニ

填 足_ラ又_レ所_ヲウメル一 淮南子 育_ニ百_ニ鳥_ニ鵲_一一_ニ河_ニ而_レ渡_一織_ニ女_一

溢 分_{ヨリ}スキタルナリ 中庸 是以_レ聲名_一洋_一乎_ニ中_ニ國_ニ

崇 モリ上タル心持ナリ 儀禮 一_ニ酒_一柳_ニ文_一一_ニ酒_一於_レ觴_ニ

○ニツカラ

躬 身_ニ引_レカケル一 論語 一_ニ行_一君子_一未_レ有_レ之_レ得_ル

親 御手_ツカラナリ 禮記 六十_{不_レ一_ニ學_ニ}

自 它人_ニサセヌヲ云 書經 天作_レ孽_一猶_レ可_レ避_一一_ニ作_レ孽_一不_レ可_レ活_ル

身 自身_ニスルヲ云 禮記 必_一親_レ莅_レ之_ニ

○ニダリ

妄 メツソウナルヲ云 莊子 吾嘗_レ為_レ汝_一一_ニ言_一之_ニ汝_一則_レ以_レ聽_レ之_ニ

猥 何_レ思_ハヌナリ 史記 不_レ權_レ輕_レ重_一一_ニ云_一德_一化_一不_レ當_レ用_レ兵_一

漫 ワケモナキ一 唐詩 世_上一_ニ相_レ識_一此_ニ翁_一殊_レ不_レ然_ラ

叨 身ニ叶ハヌスレラ云韻會一。濫也。

闡 法ヲヤブル一史記以為一。出財物於邊關乎。

○ニダレ

般 餘ノ物ノ入交タル一漢書賢不肖混し。

咤 ワケナキ心持ナリ國語其言一。文選一。雜其前後。

扈 取リニダレタル一書經不和政一。

亂 ツカマヘ所ナキナリ正字通凡事物不理皆曰一。

紛 事多キヲ云史記解雜亂一。糾者不控拳。

虹 云ヒ一ギラスヲ云詩經實一。小子。

汨 一所ニナリタル一書經一。陳其五行。

滑 上下同シ義ナリ國語置不仁以一。其中。

擦 モニ立ルナリ韓詩猿鳥莫相一。

攘 モヤクトノ水ギハ立ヌ一漢書傾側擾一。楚魏之間。

浪 シドケナキ一莊子夫子以為孟一之訃。

溷 外ヘモク交タル一楚詞世一。濁而不分。

櫻 引カ、リ名ラ云莊子一。寧也者一。而後成者也。

撓 カキサガス一左傳一。亂我同盟。

濫 マギレコミタル云韓非子不善一。而一。於三百之中食祿。

紊 モツレタル一書經若有條而不一。

茸 ハラノトシタルナリ左傳狐裘蒙一。一國三公。

糝 モノトモノト入タタル一唐詩暗烟漠漠柳一。

勢 紊ト同義ナリ左傳以亂猶治一。而一。之也。

續 チラノトスル云楚詞佩一。紛其繁飾一。

紘 上下同シ義ナリ文選万騎紛一。

鬆 ソケタル一韻會髮一髮亂

挈 引ツレミル一楚詞枝煩一而交横也。

膠 穀ト同字ナリ 莊子一一擾擾乎。

攪 カキマゼルナリ 詩經 秣一我心。

滿 水ト泥トミレナリ 文選 没滑濺一。

擾 ゴタマゼナル一云 禮記 一雜子女。

擾 上ト同字ナリ 國語 國亂民一。大夫無常。不可失也。

○三十一

皆 イヅレモソロルナリ 易經 百果艸木一甲拆。

○ミガク

龔 小ヲスルヲ云 國語 天子之捕椽而一之。

瑩 ツヤヲ出ス一字典引 隨書 每被磨一皎然益明。

琢 打カキタル所ヲミガク一 孟子 必使玉人彫一之。

瑀 仕立アゲルナリ 文選 圓方琢一。

○ミニクシ

惡 見付ノヨカラスヲ云 左傳 一而媿。

陋 下品ナル一 字典引 唐書 盧杞貌一。心險。

醜 目ヲアテク見ラレヌ程一 詩經 莫予一也。不寔好也。

蚩 器量ノアレキ一 文選 妍一好惡。

○ミナギル

鈇 糸ヲツギテ針ト通ス一 國語 子盍入乎。吾請為子一。

導 ミナヲツケル一 書經 一。河。

誘 スカシタラスナリ 論語 循循然善一。我。

○ミナギル

漲

勢アツテ分キルナリ
文選 趨リ截リ洄リ

○ミツク

貢

献上スル一左傳爾一包茅不入

○ミナゴロシ

麤

将棋倒ノ心ナリ
漢書一蘭皋下二注 畫レ灰レ殺レ人曰ト

○ミナカシ

短

恰好ホド足ラヌヲ云
史記 寸モ有所長 尺モ有所一

○ミドリ

翠

ルリ色ヲ云
禮記 舒雁一舒鳧一弗食

碧

ソラ色ナリ
唐詩 水一沙明一兩岸一苔

緑

モヨギ色ノ一詩經一衣黃裳一又一竹猗猗多

緜

アイビロツドナリ
漢書 銅印一緜

○ミヤビヤカ

都

物事ニナレタルヲ云
詩經 洵美且一

冶

形フリヲツクロー一史記 妖一闕都一靚粧一刻飾多

○ミヤヅカヘ

宦

奉公ヲスルナリ
禮記一學事師二

○ミサホ

操

手ニトリテハチサヌ一漢書 湯客田一甲有賢一

釋文 頌和卷五

類

詩文類知卷五

○シタガフ

從 ツ井テユクナリ左傳一國三公吾誰適

自 向ニアタリヲトリテ云玉篇率也

隨 イカ様ニモシタガフナリ韓文行成于思毀于一

順 マツ直ニユクナリ孝經有至德要道以天下

徇 身ヲステ、カル史記夸者死權列士一名

循 アトニ引ソヒ行ナリ論語足縮縮如有

惠 オトナシキ心モチナリ書經迪吉惟影響

尾 シハカクレニウキユクヲ云後漢書追掩截其道自窮

若 ソモノ、通ニユクナリ書經夔夔齊栗瞽亦允

率 ツ井テマワル詩經不愆不忘由舊章

師 ヒキタテルナリ禮記禮、初

通 ソノ跡ヲオフ書經乃文考注紹述也

導 トリマワサルナリ小學則天明聖法述此篇

扈 跡ニツク文選從、橫行

沿 下地ノ形ヲ用ナリ禮記禮樂之情故明王以相

馴 異様ニナキナリ中庸推而言之致篤恭而天下平之盛

孫 跡ヘヒカヘル書經志時敏禮記友視志

○シツカ

靜 サハガシカラヌ大學定而后、而后安

閑 用ノナクシツカナリ同上小人一居為不善

寂 サビレキ心モチヲ云易經然不動

禪 貪着チキナリ杜詩醉中往往愛逃

釋文類知卷五

四二

眇

シラヌフリラスル一左傳憾而能一者鮮矣。

恬

氣ノ落ツキタルヲ云莊子以テ養智主而無以智為也。

聞

人音ノセヌホド一易經聞其戸一其無人。

謚

オサ一リタル一字典引漢武内傳内外寂一。

宴

スリ居テウゴカヌナリ詩經或偃一居息一。

汎

ハルカニノ届カヌ一楚詞一寥兮天高而氣清一。

漠

一様ニナリヲレツタタルナリ莊子汝遊心於淡合氣於一。

寥

取ツク所モナキホド一同上安排而去化乃入於天一。

澹

何用ナキ様子ヲ云老子一若其若海一。

泊

オチツキタル一文選惟澹惟一爰守其宅一。

○レバラク

且

ソレナリニサレオクナリ詩經一以喜樂一以永日一。

姑

ニアレバラクナリ孟子一舎是。

暫

レバラクノ間ニナリ左傳婦人一而免諸國一。

少

スコレホドヘテナリ蘓賦一焉月出東山之上。

霎

見合セテ井ルホド一韻府引楊万里詩万頃銀濤坐一。

薄

先何カナレト云心持ナリ詩經一汚我私一澣我衣一。

○レル

知

心ニ通スル一ヲ云蒙求暮夜無一者揚震曰天地一子我。

識

オボヘオク一國語一見不穀而下之。

○レルス

志

覚ヘ書ヲスル一禮記為下可述而志也。

記

始終ヲレシレオク一大學曾子之意而門人一之也。

疏

筋ミチヲワケルヲ云廣雅一識也。

注

合點ユク様ニ書付オクナリ左傳事一乎志所以惡楚子也

録

何トナク冬書付ク禮記愛之斯録之矣

署

念ノタメニシルスナリ玉篇一書檢也

題

目ニウクヤウニスルヲ云釋名一諦也審諦其名號也

標

見ヘワタルナリ文選名一於奇紀

勒

役ニヒテ名ヲシルス一禮記物一工名

○レゲル

繁

イマガ上ヘナリ禮記獻酬辭讓之節

稠

キノ部ニ出

茂

サノ部ニ出

蕃

サノ部ニ出

滋

モノ、フヘルナリ左傳無使一曼

○シタフ

慕

ナツカレキナリ孟子舜五十而一

艷

ウノ部ニ出

飲

タウトク思フナリ唐詩吾來北橋上懷古一英風

戀

ハナレ切ニクキヲ云世說或問待詔何樂耶無功答曰良醞可一耳

○シリゾク

退

向ヘス、ニヌヲ云老子功成名遂身一天之道也

去

ノノ部ニ出

却

アトヅヨリヲスルナリ呂覽公輸般九攻之墨子九一之

遂

イワトモナクズリユム一漢書有功者上而無功者下則群臣一

屏

次ヘカクスヲ云禮記一諸四夷不與同中國

攘

ハラヒノケル一同上左右一辟

擯 追コメル心持ナリ小學宜四裔無令汚染華夏

廢 ヤメニナリタルナリ左傳不有一君何以興

貶 引下下ラル一ヲ云左傳序春秋雖以一字為褒上

簞 却ト同シ義ナリ文選皇輿風駕一于東階

罷 ソレナリニシテレヲ云說文遣有鼻也

黜 オチドニナク論語柳下惠為士師三

斥 サレアテレシリゾク一左傳大國之求無禮以之

竣 埒明タルヲ云國語有司已事而

左 片ワキヘヨル一易經師次

綾 タシノフヲ引取ナリ左傳交一

レク

鋪 ナラベ立ル一禮記筵席陳尊俎

布 トコミデモ一面ナヲ云莊子施于人而不忘非天一也

敷 バツト見ヘワタル一書經予其一心腹腎腸

藉 下地ノシキモノニスルヲ云易經以一白茅慎之至也

播 方々ヘセヨルナリ詩經亟其乘屋始一百穀

宣 世間ハバツトシタル一禮記會天地之藏無有一出

流 ソレクノ筋道ヘユク一易經雲行雨施品物一形

○シロシ

白 ハツキリトシタルヲ云論語不日一乎湮而不一繼

皤 シラケタルナリ左傳其腹易經賁如一如

素 木地ノシロキナリ論語繪事後一

哲 格別ニカリテ見ユルナリ左傳澤門上實興我役

皚 底ヅマノアルヲ云杜詩崖沈谷没白

皎

ウツキリトシタリ 詩經 月出 楚詞 安以之 白蒙 世俗之塵埃

○シナ

品

摸樣ノツキタラ云 易經 物流形

科

立ノチガフナリ 論語 射不主皮 為力不同也

級

段ノツキタリ 禮記 拾 聚足

城

コセクトシタル 文選 左 右平

等

ソレクニ分リタナリ 孟子 百世之王

差

少シツノ違アル云 同上 愛無一等 施自親始

階

一ツツ、別ナル 字典 引 南史 融不知官

○シヅム

沈

底へ行タル 國策 圍晉陽 而水之城之不 者三板

淪

シヅミテアガリカスル 詩經 晉 以鋪

鎮

オモリニナル云 國語 為贄幣瑞節 以之

没

上カニ見ヌナリ 左傳 不可一振

湛

シツカリシタル云 文選 荆軻 七族

○シルシ

證

引アテニスル 論語 其父攘羊而子之

徵

アテニルヲ云 同上 文獻不足 足則吾能之矣

驗

証拠ニナル 小學 叅知而後動 可 而後言

效

アノ部ニ出

○シキリ

頻

間ナク近ツキタル 詩經 國步斯 易經 復厲无咎

滄

打ツ井テナリ 左傳 不虞 至

累

タカミカケテナリ 蒙求 遷中書監錄尚書事

連

引ツ井テ絶ニキナリ漢書 廼日関東遭災害

切

サレアタリタル易經 一近災也

仍

ソナリラズナリ漢書 吉瑞累又 饑饉臻

急

セハレキ文選 一於星火

薦

存ト同義ナリ漢書 隨畜一居

○レメス

呈

前ヘサレ出スナリ廣韻 一示也

示

目ニトル様ニスル禮記 國奢則之以儉

似

示ト通用ス三体詩 臘月開花一北注 猶言向也

觀

見セカケルナリ國語 先王德不兵

○レタシム

親

近キ禮記 一者属也

戚

内心ヤスキナリ孟子 將使卑踰尊踈踰

比

氣ヲ合セル論語 君子周而不小人一而不周

○レヘダグ

虐

ムクワラクアタル書經 不困窮

○レユ

強

ムリニコシツケル孟子 由惡醉而酒

罔

ワケモナキ論語 君子可欺也不可一也

瞖

ミダリニワヨキ書經 越顛人于貨不一畏死

誣

ナキ論語 君子之言焉可一也

○レコソ

讒

ソノ部ニ出

譖

ソノ部ニ出

○レノグ

凌 カハヌコヲ云史記 | 水經地水

馮 ソレニ付ユクナリ | 左傳 小人誇其伎以 | 君子ヲ

加 ソノ上ヘアガル | 同上 君子稱其功以 | 小人ヲ

駕 自由ニスル心持ナリ | 同上 子木之信稱於諸侯猶詐晋而 | 焉ヲ

○レノグ

忍 コラヘルヲ云ナリ | 書經 必有 | 乃有濟也ヲ

○レジニル

縮 引レメタル | 國語 | 于財用則匱レ

蹙 一所ヘヨリタルナリ | 詩經 今也日 | 國百里ヲ

肅 自由ニナラザルヲ云 | 禮記 天地始 | 不可以贏ス

○レボム

凋 生タル心地ノナキヲ云 | 論語 歲寒然後知松栢之後 | 凋ル

萎 グワシマリトスル | 詩經 無木不 | 凋ル

○レバシバ

屢 度カズノ多キナリ | 詩經 君子 | 盟亂是用長ス

亟 セハシキ様子ナリ | 論語 好從事而 | 失時ヲ

數 同ジノカサナルヲ云 | 同上 事君 | 斯疏矣ヲ

○レワハラヒ

殿 アトオサヘナリ | 論語 孟之反不伐奔而 | 殿ヲ

○レメル

占 決定シテ吾物ニスルナリ | 韓文 | 小善者率以錄ス

ト 様子ヲウカヒミルヲ云 | 左傳 非宅是 | 唯隣是 | 樹ス

標 小ヨリ様子ノシレル | 字典引 | 唐書 高自 | 樹ス

○シラベル

調 ヨイ加減ニクフヲ云文選 | 彌高而和彌寡レ
彈 調子ヲ合スナリ禮記 | 不成聲フ

○シタダル

淋 水ヨリト雨ダレ落ノ如ク云文選 | 離廓落ク

漉 汁ノ出ルヲ云同上 | 滲 | 而下降

滴 シヅクノタルナリ字典引 | 拾遺記 | 香露 | 濕

溜 一処ニナリテオウルヲ云文選 | 醴泉涌 | 于陰渠

瀝 段トタヘヲシヅクナリ同上 | 動滴 | 以成響フ

工類

見上

ヒ類

○ヒトシ

齊 一樣ニハナラソルル | 選詩 | 西北有高樓 | 上與浮雲シ

侷 ソクニユク | 韓文 | 子本相 | 則没為奴婢ト

均 調子ノ合カス如キヲ云詩經 | 大夫不 | 我從事獨賢ト

敵 相手ニナルヲ云左傳 | 一惠 | 怨

等 同シ位ニシロヒタルヲ云禮記 | 見同 | 不起

伍 組合セタルナリ史記 | 遇樊將軍門 | 歎曰 | 生乃與噲等ト

夷 差別ノチキ | 同上 | 陛下之等 |

準 ソノアタリニユク | 禮記 | 先定 | 直 | 疏 | 謂輕重平均ト

匹 同ジヤウナルモノヲ云左傳 | 秦 | 晋 | 也 | 何以異我ト

○ヒロシ

廣 ○ サレツカハサルナリ 中庸一 大配天地

弘 ○ クワロギノアルヲ云 論語 道能小人

廢 ○ ヒロゲ出ス一 國語 夾溝而一我

闕 ○ 取リ放シタル一 史記 崇論一 議

浩 ○ 向ノハテナキホドク一 中庸 一 其天

博 ○ 行タケノアルヲ云 論語 一 學於文約之以禮

闊 ○ 間遠キナリ 唐詩 潮平兩岸一

寬 ○ (二)ノ部ニ出

汎 ○ ドレト定ミラヌナリ 論語 一 愛衆而親仁

○ ヒサシ

久 ○ ホド(タル)ヲ云 易經 可一 賢人之業

尚 ○ 大切ニメ貯置名ヲ云 書經 疏 一 者上也言上代以來書

稽 ○ (ト)ノ部ニ出

淹 ○ 見合居ル一 左傳 不腆敝邑為一 從者之一

舊 ○ 古ウナリタル一 詩經 於乎小子告爾一

○ ヒク

牽 ○ 引ガルナリ 左傳 肉祖一 羊

引 ○ 長ウヅク一 易經 觸類而長一 而伸之

曳 ○ ヒキヅルナリ 孟子 一 兵而走

茹 ○ ヒキヅリニウナリ 易經 拔茅一 以其彙

援 ○ ヒキカケル一 中庸 在下位不_レ上

延 ○ 引付ル一 國語 相一 食鼈 禮記 主人一 客

掣 ○ 自由ニナリガタキナリ 易經 見輿曳其牛一

擣 ○ 引リテ来タルヲ云 孟子 五伯者一 諸侯以伐諸侯者也

ヒ

彈

手ニテハジキ引ナリ 禮記 一之不成聲

拏

ユスリヒタヲ云 莊子 丈人 一而引其船

攀

引ワリヒツルナリ 易經 一如富以其隣

挽

前ヨリカラ入テヒク 左傳 夫子者或一之或推之

攬

ワキヨリ引ヲ云 集韻 一旁掣也

掄

引ウゴカスナリ 史記 一長袂踈利屣

掎

ヒキコカス 周禮 攻猛鳥各以其物為媒而一之

控

手ニヨタテヒク 文選 機不虛發 弦不再一

捫

引シメテシホルナリ 漢書 給大官 一馬酒

覃

及シテクルヲ云 詩經 一及鬼方

惹

氣ノヒカルナリ 唐詩 春日徧能一恨長

抽

引出スナリ 莊子 挈水若一其名為棹

鉤

ウチカケル 後漢書 皆為一黨下獄 注 一謂相牽引也

搖

引リイタスナリ 漢書 二指一 身慮亡聊

拖

ヒツツテオクヲ云 論語 加朝服 一紳

○ヒラク

開

トコニテモ見ヘワタルヲ云 易經 一物成務

披

クワリト西方ヘカル 世說 一雲霧而靚青天

啓

路ヲツケルヲ云 論語 不憤不 一不悱不發

排

㊦ノ部ニ出

闕

ソツトスルヲ云 國語 一門而與之言 皆不踰闕

闡

キツト見ルヲ云 左傳 序其微顯 一幽裁成義類

發

ロヲアケルナリ 史記 若一矇

拆

外ノサヤヲハツスナリ 易經 百果艸木皆甲 一

拓

ヒロゲル一 文選 蕭公權宜而一其制

關

ワキヘオシヤル一 孟子序 孟子辭而一之廓如也

肱

トリノケル一ヲ云 莊子 將為一篋探囊發匱之盜而為守備

○ヒタス

浸

水ノツクナリ 詩經 一彼稻田 史記 城不一者三版

蘸

水ヲレニス一 字典 引 鏡賦 朱開錦踰 黛一油擅

沁

中へ水ノ通ルヲ云 韓詩 義泉雖至 近盜索不敢一

漸

イツトナク水ノツク一 詩經 一車帷裳

漬

水ノ中へツカリタルナリ 史記 漸一於失教

涵

中へコフホリトタルヲ云 唐詩 一虛混太清

漚

一面ニツカルナリ 書經 浩浩一天

漚

水中へツケオクヲ云 詩經 東門之池可以一麻

淪

サツトレニスナリ 儀禮 菅簣三 其實皆一

淹

氣出シテスル一 禮記 一之以行樂

○ヒボトク

緡

ホドキカケルナリ 莊子 一十二經而説

褫

引一ケルヲ云 易經 或錫盤帶 終日三一之

○ヒトゴロフ

僭

上タルモノ 真似ラヌ一 公羊 諸侯一於天子 大夫一於諸侯

耦

組合ニスルナリ 論語 長沮桀溺一而耕

○ヒソカ

私

内証トヲ云 孟子 有 一淑艾者

竊

人ノ目ヲハヅス一 論語 一比我老彭

潛

カクレシノビテスルナリ 易經 一龍勿用 韓文 發 一德之幽光

釋文 頁 五

五

秘 人ニ見セヌ様ニナリ 史記 其事一而不傳。

密 外ニモレヌヤウニスルヲ云 易經 機事不_レ一則害成_ヲ

勝 目ノクハ_ハ近クヨル_{ナリ} 爾雅 一密也

○ヒクシ

矮 格好ヨリヒクキヲ云 易林 後墮_ハ高木_{ヨリ}不_レ一手足_ヲ

①ノ部ニ出

低 見_{ケル}當ヨリヒクキナリ 史記 一_レ回留_テ之_ニ不能去_ル

卑 下ニアルタチナモノヲ云 易經 一_レ而不可踰_也

ヒルガエル

翻 一_レヒツクリカヘル_一 選詩 紅藥當階_一

飄 一_レソノ場ニ落ツカヌナリ 文選 與風_一颺颺_一 又 一_レ風發發_一

○ヒサグ

○ヒキユ

沖 中へ上ルナリ 史記 一_レ飛_ル天_ニ

○ヒサグ

提 手ニモツテ取_ラス_一 史記 以_テ兩賢王_左一_レ右_一挈_ス

挈 自由ニヒキマ_ラス_{ナリ} 禮記 斑白者不_レ提_一

○ヒキユ

帥 引立ル_一 論語 子_一以_テ正_カ孰敢不正_ト

將 ツ井テマ_ラス_ヲ云 左傳 鄭伯_一王_自園門入_ル

拉 ナソハル_{ナリ} 字典 諺言 邀_テ人_{同行}曰_一

○ヒロフ

拾 一ツぐ_トトル_一 漢書 其取_テ青紫_如悅_一地芥_ヲ

摭 ヒロヒトリ上ルヲ云 小學 一_レ往行_實前言_述此篇_ヲ

据 セングリクトヒロフナリ 世説推鹿車載妻子以拾

撮 ノコサズトルヲ云 詩經采采芣苢薄言之

據ト同意ナリ

○ヒサグ

鬻 代ナスヲ云 禮記命服命車不カ於市

販 賣ニアリクナリ 同上 雖負ヒ者必有尊也

○ヒラメク

閃 子ラクトスルナリ 古詩寒鴉一前山去

○ヒスカシ

罵 惡事ノミヲ言ナリ 書經父頑母一

○ヒロゲル

攤 ハラリトナズ立ルナリ 杜詩白晝一錢高浪中

○ヒル

簸 箕ニテヒ井ルナリ 世説一之揚之糝糠在前

○ヒト

間 忙シカラヌヲ云 孟子賢者在位能者在職國家一暇

暇 用ナキヲ云 詩經迨我一矣飲此滑矣

隙 間ノスキタル一 史記若白駒之過一 又與沛公有一

罅 ワレメノ出来タルナリ 韓文補苴一漏

釁 ヒヅリノ入タルナリ 左傳人無一則妖不自作

郤 隙ト同義ナリ 史記雖錮南山猶有一

○ヒトリ

悼 サビシキナリ 詩經哀此一獨

子 一本立ナルヲ云 同上 周餘黎民靡有一遺

獨

相手ナキ一ナリ穀梁傳一天生大學君子慎其一

特

別段ナルヲ云莊子而彭祖乃今以久一聞

榮

惇ト同シ字ナリ

孤

物ニオクレタル一陶詞懷良辰以一往

○ヒビキ

響

声ノアミリナリ書經惟影一

韻

ヒヤウレヨキヒキナリ文選風篁成

礪

音ノサタルナリ同上礪石相擊一一礪礪

○ヒイヅ

秀

図ヌケタル一論語苗而不一者有也夫

○ヒ子ル

撻

ヨリ子ギル一唐詩輕擺慢一撥復挑

捫

手ニテサグリトラルナリ詩經莫一朕舌

捻

ソミ一詩格剛被姪娥一一紅

捏

ヒ子リワケルナリ正字通一俗扱字

○ヒトフ

偏

一方ニト云一禮記二名不_レ一_レ諱

壹

外ニカスナキヲ云詩經彼昏不知一醉日富

隻

カタレナリ選詩西征終雙擊東瑟不_レ一彈

單

ソヒモノナキヲ云史記今_レ車來代之

奇

ハシタナリ易經陽卦一禮記一算為

一

數ノ始リナリ詩經人知其_レ一莫知其它

○ヒタケル

晏

ウカクト日ノタケル一儀禮問日之早

肝 日影ノ下リ名ナリ 漢書 日ル天子忘食ヲ

○ヒガム

僻 常體ニナキコヲ云 大學 一ハ則為天下戮矣

○ヒソム

潜 底ニカクレルヲナリ 易經 一ハ龍勿用ケ

顰 七名ニレハヲヨセルヲ云 國策 吾聞明主愛シ一ハ一笑ヲ

毛類

○モト 同中ナリ 後漢書 一ハ本本ト

元 始リヲサシテ云 後漢書 一ハ本本ト

本 元來ノ起リナリ 論語 君子務ム一ハ立而道生ス

故 モノ仕來タリナリ 史記 白頭如新傾蓋如シ

舊 古クナリタルヲ云 文選 一ハ學太史氏ニ

素 下地ナリ 史記 楚悼王一聞起賢ヲ

固 全体ナリ 論語 君子一窮小人窮斯濫矣ト

原 ソ起リレ様子ヲ考ル 易經 一ハ始反終知死生之說ヲ

○モロモロ

衆 澤山ナルヲ云 孟子 寡固不可敵一也ト

諸 總体ニナリ 論語 舉直錯一枉則民服ト

毛

澤山ナルヲ云 孟子 寡固不可敵一也

五十五

烝 段トフルヘル一 詩經 豕有白蹄。涉波矣。

庶 数多キ一ナリ 論語 既一又何加焉。

師 仰山ナル一 書經 一錫帝曰云云。

○モトム

要 イヤオウノ云レ又心持ナリ 論語 雖曰不君吾不信也。

求 ホレガルナリ 易經 同氣相一。

乞 無理ニ所望スル一 禮記 五帝憲三王有言。

索 穿鑿スルナリ 史記 大七日。

需 ナケビナラヌモノヲ云 蘓賦 以待子不時之一。

干 サキ方ヲカハヌナリ 孟子 知其不可然且至則是澤也。

斬 祈ト同字ナリ 荀子 跨天下而無一。

徼 念ガケル一 中庸 小人行險以幸。

須 入用ナルモノヲ求ルナリ 小學 吉凶所。

祈 頼入ルナリ 書經 一天永命 詩經 以甘雨。

覓 サガシ求ルナリ 文選 一往昔之館。

徵 (メ)ノ部ニ出

○モツ

持 手ヲハナサヌ一 孟子 一其志勿害其氣。

○モタラシム

齋 身ニ随ヘルナリ 國策 假敵兵而盜糧。

○モヨウス

催 サイソクヲスル一 文選 一臣上道。

○モテアソブ

弄 ナブリノワスナリ 史記 高祖以御史金印一之。

モ 譯文類考

五

玩

手ヲハナサヌ_一國語_一股掌之上_一書經_一物喪志_一

○モル

盛

モリ上ルホドク_一莊子_一夫愛馬者以筐_一矢以蝦_一弱

採

セシタリモリカケテユクナリ_一詩經_一之陔_一

釘

ウチ付テオク_一字典引_一玉海_一坐謂釘而不食者_一

餌

取ソロタルナリ_一韓詩_一肴核分_一釘_一

○モノウレ

嬾

不性ナルヲ云_一詩疏_一促織鳴_一婦驚_一

慵

氣ノス_一マヌ_一韓詩_一丁寧附耳莫漏泄_一薄命正值飛廉_一

○モヤス

烈

火氣ノケレカラヌヲ云_一孟子_一益_一山澤而焚_一之

○モルル

滲

レミヅク_一論語注_一盖親切而無_一漏矣

洩

外ヘヌケル_一ナリ_一詩經_一俾民憂_一

漏

ツタフ_一ヲ云_一左傳_一言語_一泄

○モトル

盪

ウラヘ_一ワル心持ナリ_一史記_一為人賊_一又_一夫之垂淚_一

拂

フレルタチナリ_一大學_一是謂_一人之性_一蓄必逮_一夫身_一

戾

ウラヘ_一ワルナリ_一詩序_一王也_一暴_一無親_一

紆

子ノ部ニ出

刺

逆ラフナリ_一漢書_一無乖_一之心_一

狠

意地ワルキ_一禮記_一母求勝_一史記_一貪如狼_一如羊_一

糾

夕ノ部ニ出

○モト井

モ

釋文類抄卷五

五七

基 ○ ソノ地形トナルナリ 詩經 温温恭人維德之

址 アトヲツケル 字典引劉詩 太平基一千年永

○モム

輓 レハクチヤニスル 史記 陵一公室殘傷百姓

揉 手ニテ加減スルヲ云 韻會 以手挺也

搓 一ツぐ分ル様ニスル 陸詩 柳細一難似花新添未乾

按 モミ付ルナリ 禮記注 澤謂一莎也

○モロシ

鹽 ○ マグイ一ナリ 詩經 王事靡一 周禮 攻一

脆 タチギレヤスキヲ云 周禮 故欲其柔也

奘 ジナクトシタルヲ云 漢書 以一脆之體

臄 ヒシヨクスル 管子 釋堅而攻一

逦 レツカリトセサルヲ云 文選 肖貌最陋稟質一脆

○モウケ

儲 用意スル 文選 家無儋石之

設 柎ル一ヲ云 同上 一在蘭綺

○モノ

物 形象アルモノヲ云 易經 先王以茂對時育萬

者 ソノ筋合ヲサス 論語 君子一乎 色莊一乎

○モツハラ

專 一スジナリ 書經 毋俾阿衡一美有商

壹 ワキ目ヲセヌヲ云 孟子 志一則動氣氣一則動志

純 一ジリナキ一 左傳 穎孝叔一孝也

顯 專ト同シ 史記 客愚無知一妄言輕威

モ

釋文類考卷五

五

介 一本立ヲ云 方言 獸無耦曰。
特 別段ナルヲナリ 同上 物無耦曰。

○モダユ

悶 ツノ部ニ出

○モチユ

用 ツカフナリ 孝經 民ノ和睦上下無怨。

庸 常ニツカフナリ 書經 祗祗シテ。

尋 ステラレヌー 左傳 將ト師焉。

資 用ニ立テルナリ 易經 萬物ノ始。

將 ヒノ部ニ出

七類

○セバシ 合シスルヲシテハ...

狹 行タケノナキヲ云 書經 無自廣以テ人。

隘 自由ニハタラキ難ナリ 孟子 伯夷ノ柳下惠不恭。

窄 シメツケラレタリ 韻會 狹也。追也。隘也。

褊 身ハノセバキナリ 左傳 衛國ノ小老夫耄矣。

卞 ソソコレキナリ 同上 邾莊公ノ急而好潔。

○セム

攻 一スレニセメルナリ 書經 造ト自鳴條。

責 ソノ罪ヲ正スナリ 史記 吏簿ノ條侯。

誅 トダメテユルサヌナリ 禮記 倒筭側龜於君前則有。

誚 アカラサニトガメルヲ云 史記 子孫有過失不讓。

セ

釋文類

五七

謫

トガメソ蒙ル_一左傳國子小我_ヲ

譴

上ヨリ言付ラレタル_ヲ云國策太ト_一之曰云云

讓

一ツ_クトガメル_{ナリ}左傳公使_レ之_ヲ

○セニル

促

ウノ部ニ出

蹙

一_所ハオシヨセタル_ヲ云詩經_一無所聘_ニ

迫

セリ付ラレタル_一楚詞衆比周以相_レ也

逼

火急ナル_一左傳晉桓莊之族_ニ

約

スキサレ_レナラヌ_{ナリ}論語不仁者不可以久處_ニ

○セメグ

聞

セリ合ヒヲスル_一詩經兄弟_一牆外禦其侮_ヲ

○セセグニル

跼

足ヲカ_メテヨセル_{ナリ}詩經謂天蓋高不敢_レ不_レ也

ス類

○ススム

前

程ヨリ向_レ出タル_ヲ云儀禮祝_一主人降_ニ

進

跡_ヘヨラザル_{ナリ}禮記遭先生于道趨_レ而_レ也

暹

ノレ上ル如キ_ヲ云字典_一日光升_ル也

ス

釋文類考卷五

六十五

餒 次第ノクニスムナリ 詩經 盜言孔甘亂是用

漸 イツトナクスム 易經 鴻于陸

薦 ナラベ立ルナリ 左傳 可于鬼神 可羞于王公

羞 向一カセニスルナリ 書經 今我既告爾于朕志

冉 ソロトスムナリ 玉篇 進也

煇 先へく出ントス 說文 銳意也

勸 スメコムヲ云 書經 之以九歌 俾勿壞

湊 ヨリアツリテスムナリ 國策 士爭于燕

辨 取持ツヲ云 唐鑑 不如卑辭推以驕其志

獻 殘サズ指出スナリ 爾雅 享也

晉 進ト同レ義ナリ 易經 進也 疏 古文一宇

將 引ツレテスムナリ 詩經 日就月

盡 跡ニモノヲノコサヌナリ 詩經 王之臣

遂 ○スヤリウケテレフ 易經 不能退不能 書經 顯忠良

侑 タスケニスルヲ云 周礼 膳夫以樂食

聳 オレホセル心持ナリ 國語 教之春秋而為之 善而抑惡焉

○スグル

最 第一ニナリ 史記 齊者霸國之餘習 勝之遺事

允 ケレカラヌモノナリ 左傳 物移人 韓文 拔其一

勝 外ニクラベテヨキヲ云 通書 實善也名一耻也

絶 段ノチガヒタル 世說 妙好辭

選 品ヌキヲ云 詩經 舞則

殊 別段ニヨキナリ 漢書 軍民一死戰 注 絶也

豪 強ク秀タルヲ云 文選 鄉曲一舉 名亞原嘗

傑 手ニテハルホドクナリ孟子豪一之士雖無文王猶興
儁 立並ビニクイラ云左傳鄆舒有三才注一絶異也

○又ナラ

淳 惡氣ノナキナリ文選何道真之一粹也

直 ユガミノナキ一書經一而温

朴 カザリナキヲ云莊子於事無與親雕琢復也

廉 法外ヲセザルヲ云管子禮義一耻四維不張國乃亡

慤 ○ウブナル一禮記禮義信誠一之心

慳 心ニ知識ナキヲ云論語一一而不信

白 アリテイナル一易經一賁邱園

○スコシ

諛 チクノクトナリ禮記足以一聞

微 カスカナルヲ云孟子孔子則欲以一罪行

渺 目ニ入ラヌ程ノ一蘓賦一滄海之一粟

小 形ノ仰山ニナキヲ云論語管仲之器一哉

么 用ニタヌナリ文選猶絃一而微急ナルカ

膺 ワカニルホトニナキ一同上么一尚不及數子

スクナシ

單 ヨリソヒノナキナリ後漢書以一兵固守孤城

寡 引クラベテミテ少キヲ云孟子一固不可以敵衆

尠 省テ減ズルヲ云說文尠少也集韻或作一

少 數ノスクナキ一禮記有以一為貴者

鮮 ケレカラズ少キ一論語巧言令色一哉仁

慊 十分ニ思ハヌナリ國語一一之食

ス

釋義類

六十二

儉 内バナラ云孟子地非不足於百里

○スクフ

救 急ナル所ヲシノグフ 論語 汝弗能與曰弗能也

濟 無難ニ仕課セルナリ 書經 康難

拯 カケウケテ救フ 孟子 民於水火之中

賙 物ヲ出ノ世話スルヲ云 周禮 五黨為州使之相

援 引立ルナリ 孟子 嫂溺以手

振 トリ戻ルスジヲ云 小學 輿馬宮室之漸自此始不可也

抄 物ヲスクモトルナリ 世說 武陵因醉伏地以貂肉拌

○スミヤカ

急 少レモユトリノナキナリ 孟子 君子之求仕如此其一也

迅 目ニミヘズ耳ニキヘホドノ 楚詞 卷一高而難當

速 ○ス 隙ドラサルヲ云 孟子 可則可久則久

疾 サツサトスルナリ 大學 為之者用之者舒則財恒足

狷 シンボウノナキヲ云 論語 一者進取

遄 手バヤクナリ 詩經 還車言歸一臻于衛

綌 シミリタルヲ云 同上 不競不

遽 アハテルナリ 礼記 數之不能終其物

寔 早速ニナリ 詩經 不故也

革 変ノキタルヲ云 礼記 夫子之病一矣

亟 一時ニナリタルナリ 詩經 經始勿庶民子來

棘 イラツクヲ云 詩經 如矢斯一又 猥狁孔

○スブ

轄 肝要ノ所ヲサスナリ 正字通 一作 鑿鑿猶管也

綜 一所ヨミタルナリ 文選 嵇博 技苑於絲竹特妙

都 〇 總メヲシタル 同上 世事 一捐

総 一所ニ合セタル云 書經 一朕師 詩經 百祿是

凡 オレナベテナリ 漢書 一號石奮萬石君

渾 打ゴミナリ 杜詩 花氣 一如百和香

統 クリヲシタル 書經 掌邦治 一百官

管 ソノ支配ヲスルナリ 礼記 礼樂之說 一乎人情矣

〇 スルドシ

利 先ノキクヲ云 易經 同心之言 其一斷金

銘 切味ノヨキナリ 賈賦 莫邪為鈍 銘カヲ為

尖 一ガリタル 杜詩 万點蜀山

〇 スツ

弛 取ハナス心持ナリ 論語 君子不 一其親

弃 入用ニナキモノニスル云 史記 其母姜原欲 一之因名曰

捐 外ヘモチ出スナリ 文選 沈珠於淵 一金於山

拌 カニハヌ 杜詩 久 一野鶴如雙鬢

替 一方ノスタルヲ云 國語 堙 一隸圉 又 獻可 一否

投 ナゲマリテオクナリ 礼記 母 一與狗於骨

委 ムカフ 打ニカセルナリ 世說 二人進火俱 一而竊聽

去 ズキタル 論語 弗得已而 一於斯二者孰先

廢 當分イラヌ物ニスル云 左傳 不有 一也君何以興

舍 取上ケザルヲ云 論語 用之則行 一之則藏

撤 トリノケルナリ 同上 三家者以雍 一

釋 〇 トノ部ニ出

○スグ

過

スギユクヲ云 **論語** 一猶不及

邁

ススミユクナリ **詩經** 今我不樂日月其

宕

立ヒタル **穀梁** 長翟弟兄三人佚中國

淫

法ニハブレタルナリ **書經** 罔于樂

没

ナキ様ニナル **禮記** 君子不以美禮

浮

オチツカザルヲ云 **禮記** 與其使食于人寧使人于食

汰

勢ヲ以テユク **左傳** 伯勞射王輶

軼

ソノ場ヲヌケルヲ云 **文選** 雲雨於太半

○スル

指

スリケス **韓文** 有字注字處

摩

スレアフヲ云 **易經** 剛柔相

撮

スリツケルナリ **韻會** 今用紙墨磨摸古碑帖曰

○スガタ

相

見込ダ所ヲサスナリ **詩經** 追琢其章金玉其

姿

様子趣ノアルヲ云 **世說** 松柏之一經霜愈茂

貌

外向ノ **史記** 以取人失之子羽

質

地バンナリ **易經** 原始要終以為一也

體

ソレノニ分リタル **孟子** 顏淵閔子具一而微

○スム

澄

底ヘニゴリノ井ツクナリ **淮南子** 人莫鑑於泳雨而鑑於水

清

スキトオルホド **左傳** 侯河之一人壽幾何

瀏

サツパリト見ヘナリ **詩經** 溱與洧一其清矣

○スム

ス

釋義

六十五

棲

カリニ居ル所ナリ 詩經 衡門之下。可以レ遲ク

住

スニ井ニシタルナリ 世説 未有居止權作小船岸上ニ

○スフ

吮

吸イダス一 史記 卒有病疽者。起為一之ヲ

吸

口中へ入ルナリ 楚詞 湛露之浮涼ヲ

嚏

スイツクヲ云 左傳 監其腦ヲ 注 監ハ也

啐

スフニ子ヲスルナリ 儀禮 禮記注一嘗也

軟

ロワキへ付ル一 左傳 而忘ル

歔

スリコムナリ 孟子 粥其面深墨レ

○スサム

荒

ステオキテカハヌヲ云 書經 内作色一 外作禽一

○スク

鉏

スキテトルヲ云 世説 芳蘭當門不得レ不レ

穉

スキカヘスナリ 漢書 其庭ヲ

譯文須知卷五大尾

ス

譯文須知卷五

ス

文化五年戊辰閏六月

平安書肆

澤田吉左衛門
 植村藤右衛門 共發
 林伊兵衛
 北村四郎兵衛
 葛西市郎兵衛 兄
 西村吉兵衛

發行

書林

江戸日本橋通壹丁目	須原屋茂兵衛
同 淺草茅町二丁目	須原屋伊八
同 日本橋通二丁目	山城屋佐兵衛
同 本石町十軒店	英大助
同 芝神明前	岡田屋嘉七
京都三條通升屋町	出雲寺文治郎
肥前佐賀白山町	紙屋惣右衛門
大坂南久寶寺町	榎並屋小兵衛
同 心齋橋通備後町	近江屋平助
同 心齋橋通南久寶寺町	伊丹屋善兵衛

